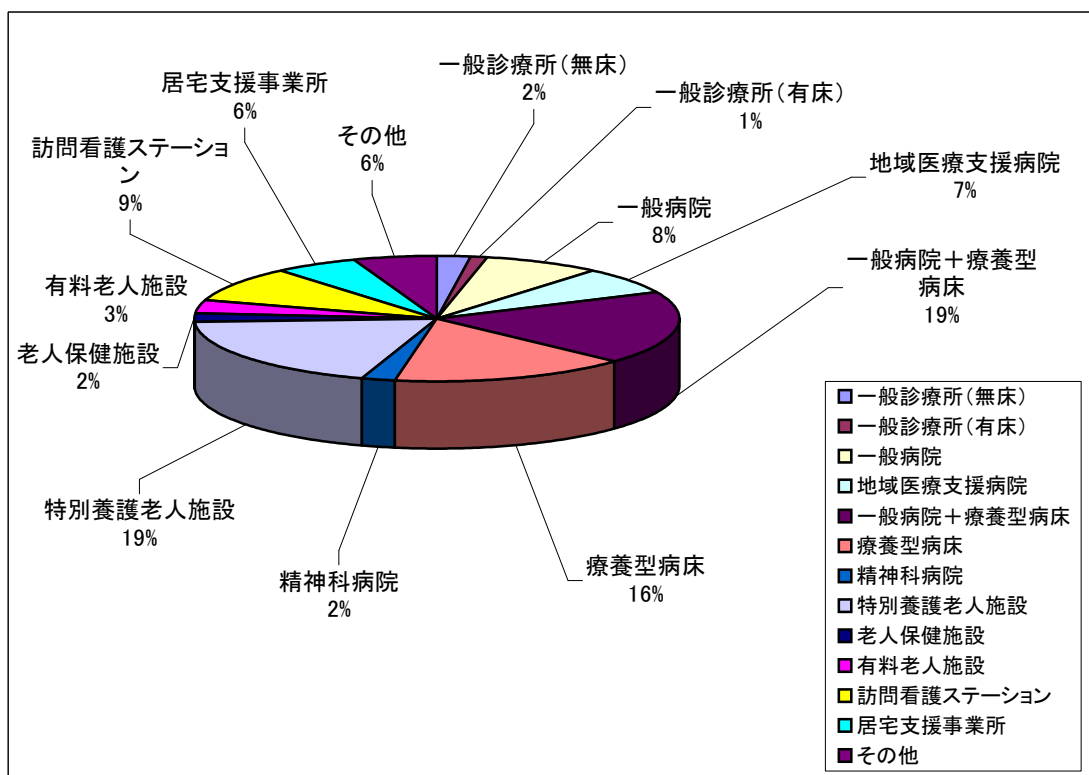


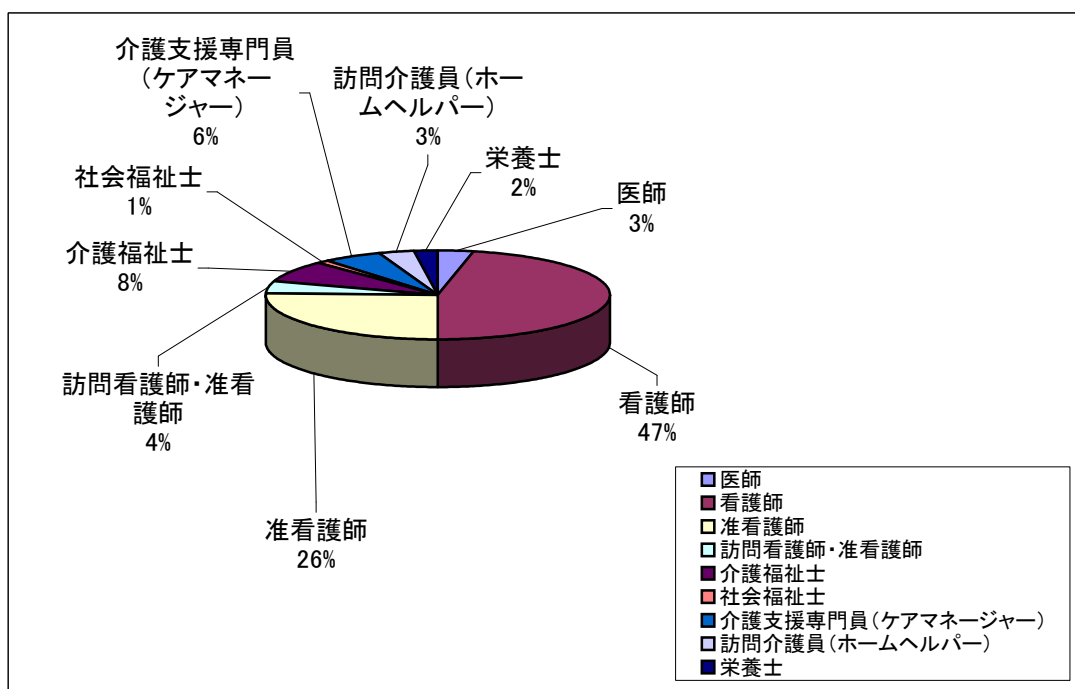
I. 参加者のプロフィール

■参加者の所属先

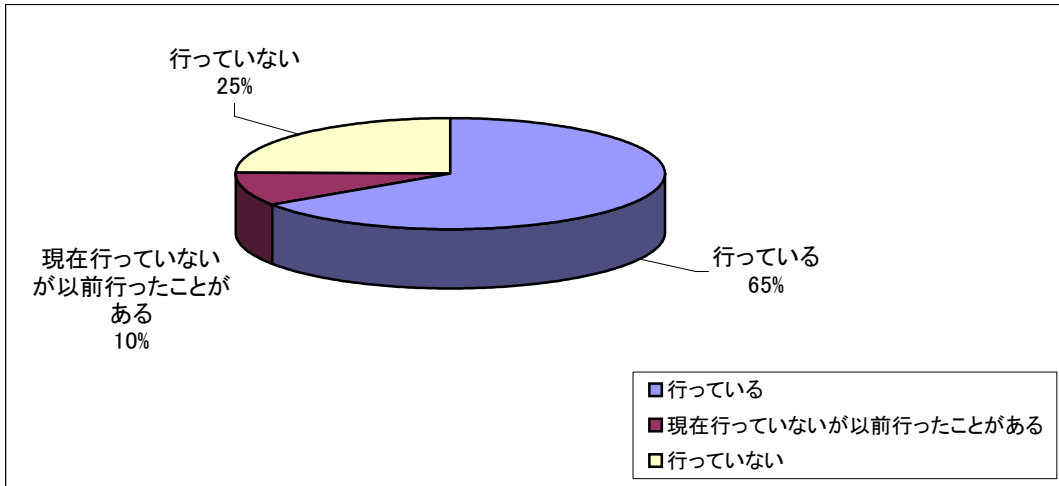


その他： 特定施設入居者生活介護
単独型ショート入所介護施設

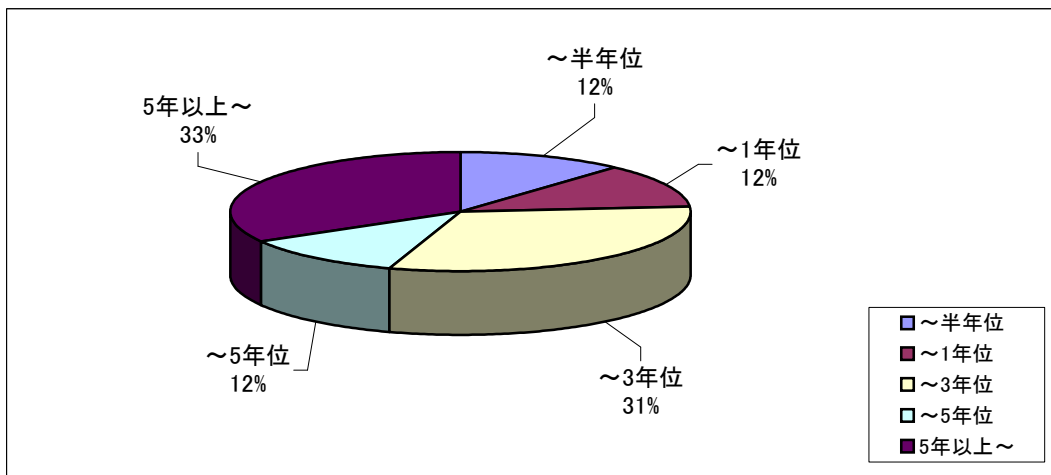
■参加者の職種



■PEG患者の介護・看護の有無(医師以外の参加者について)



■PEG介護・看護の期間(看護・介護を行っている人について)



■所属先の所在地

N=89

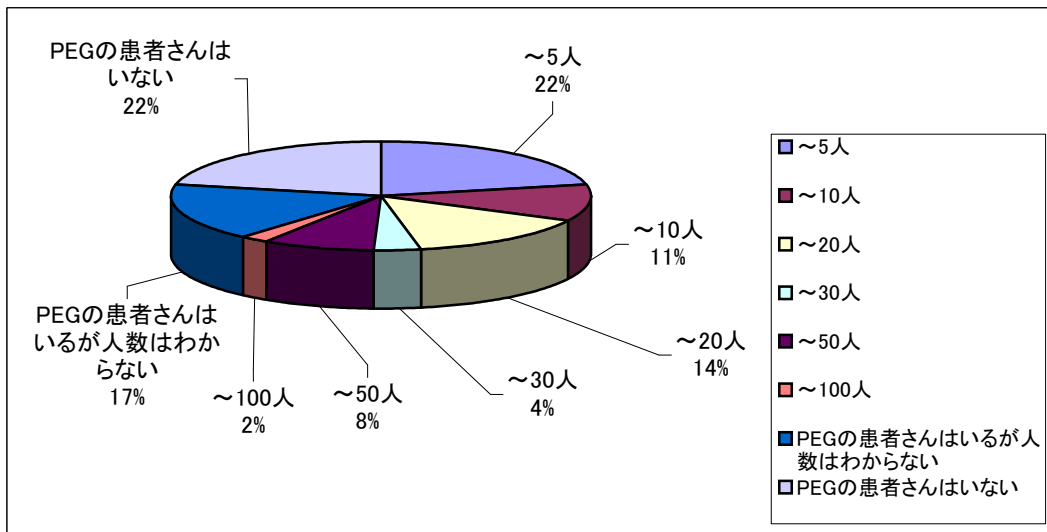
市、郡	岩国市	柳井市	周南市	光市	山口市	熊毛郡	大島郡
人数	42	17	6	6	1	11	1
%	47.2%	19.1%	6.7%	6.7%	1.1%	12.4%	11.1%

(つづき)

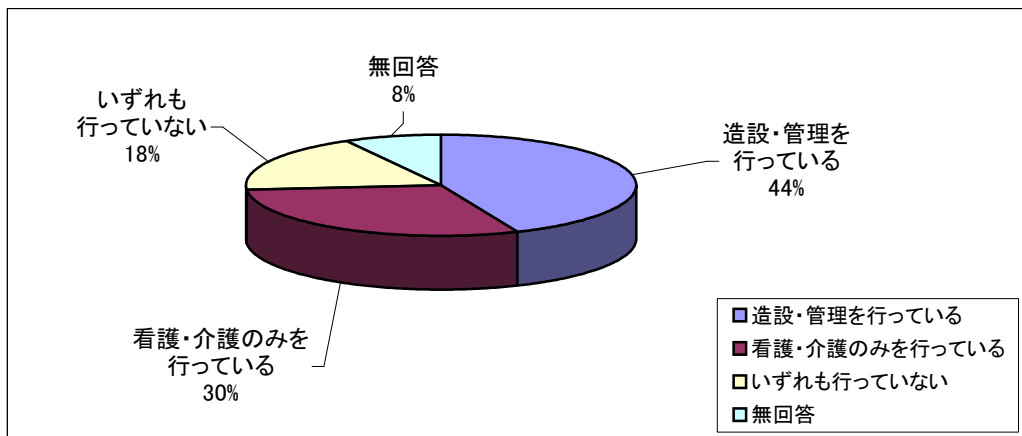
無回答	5
	5.6%

II. 所属先施設のPEGの現状

■ 所属先施設のPEG患者の人数

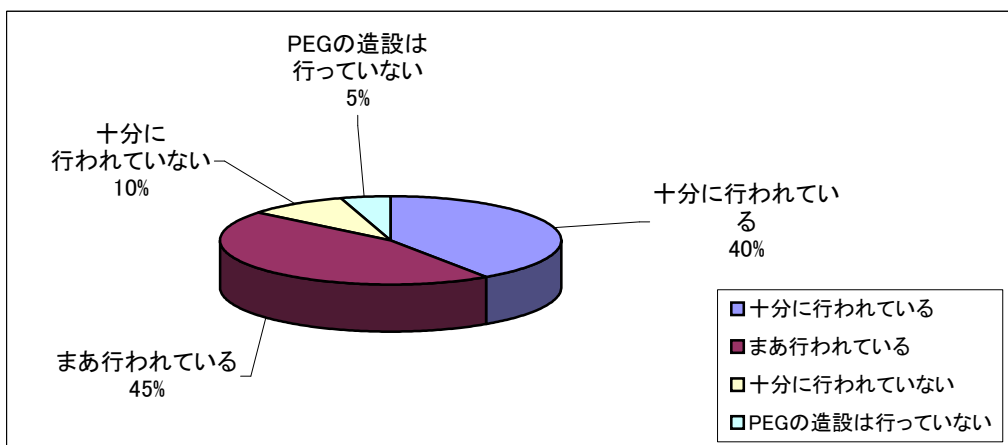


■ 所属先施設のPEG造設・管理の有無

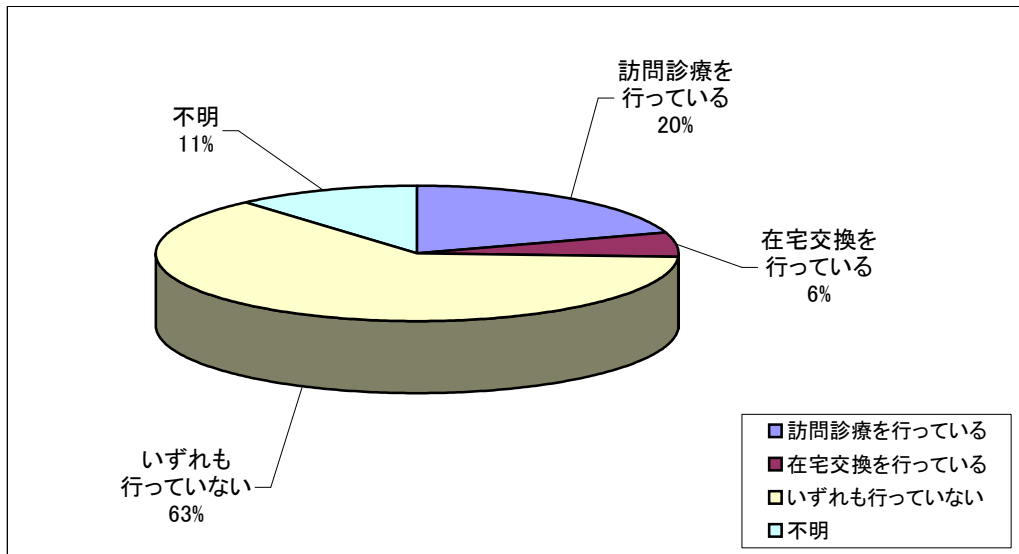


■ PEG造設時のインフォームドコンセントの程度

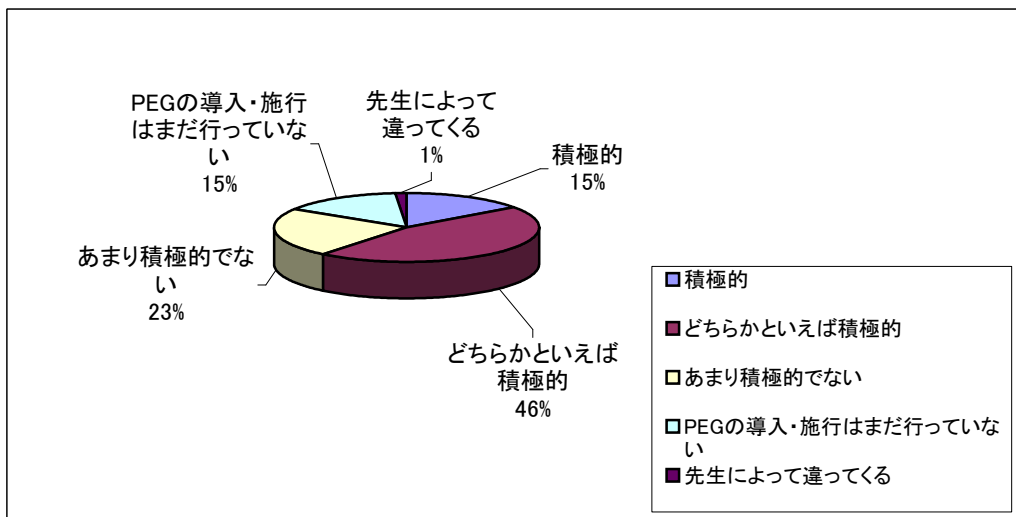
(所属先がPEGの造設・管理を行っている参加者について)



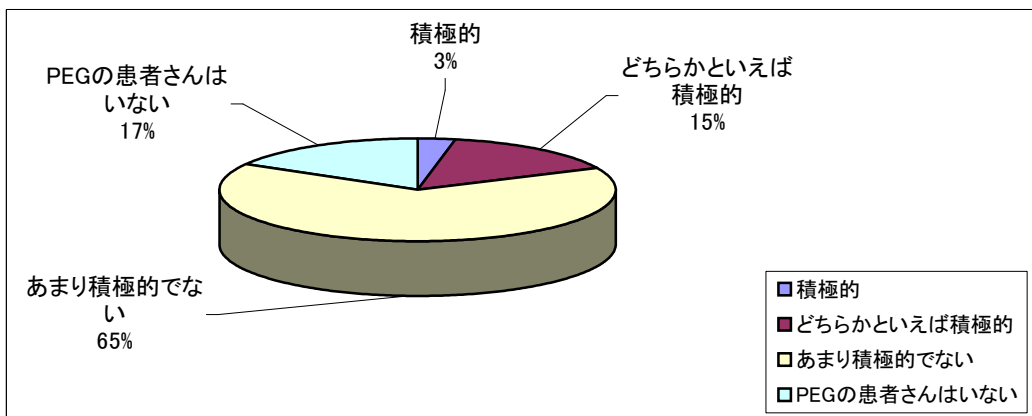
■ 所属先施設のPEGの訪問診療・在宅交換の有無(複数回答)



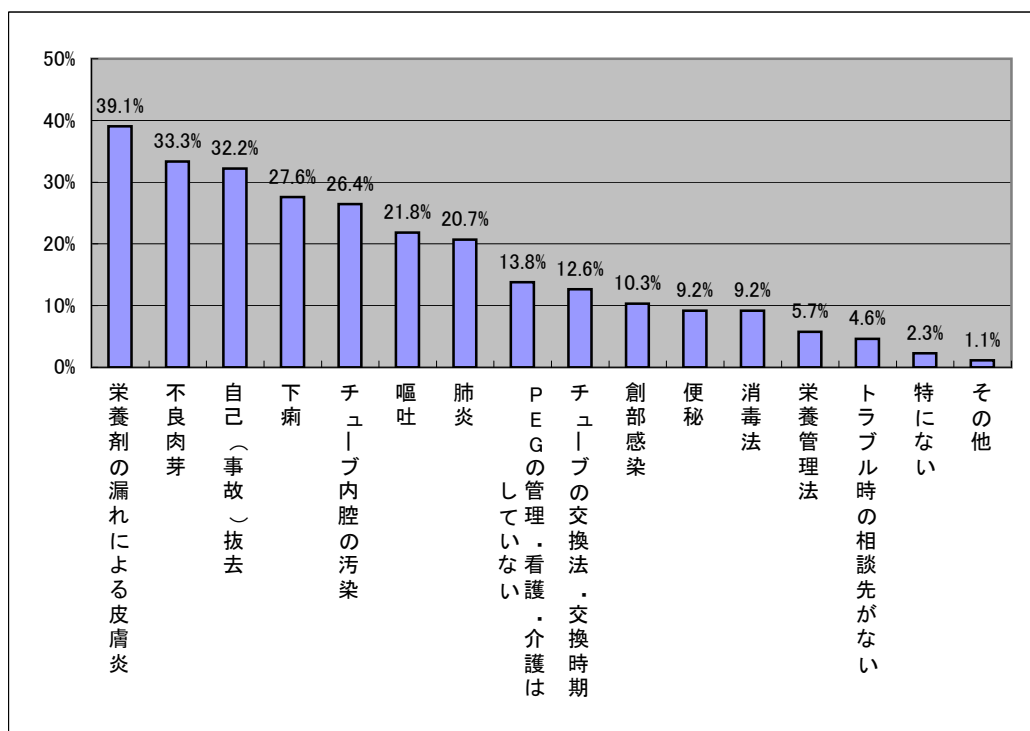
■ 所属先施設のPEG導入・施行への積極度



■ 所属先施設の早期退院・退所への積極度



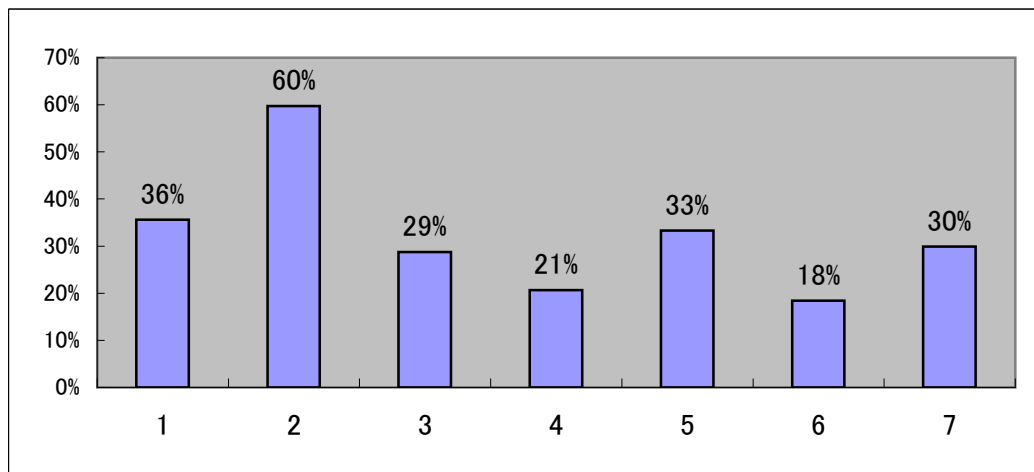
Ⅲ. PEGの管理・看護・介護の中で、対策に困っている・悩んでいるもの（複数回答可）



その他 スキントラブル

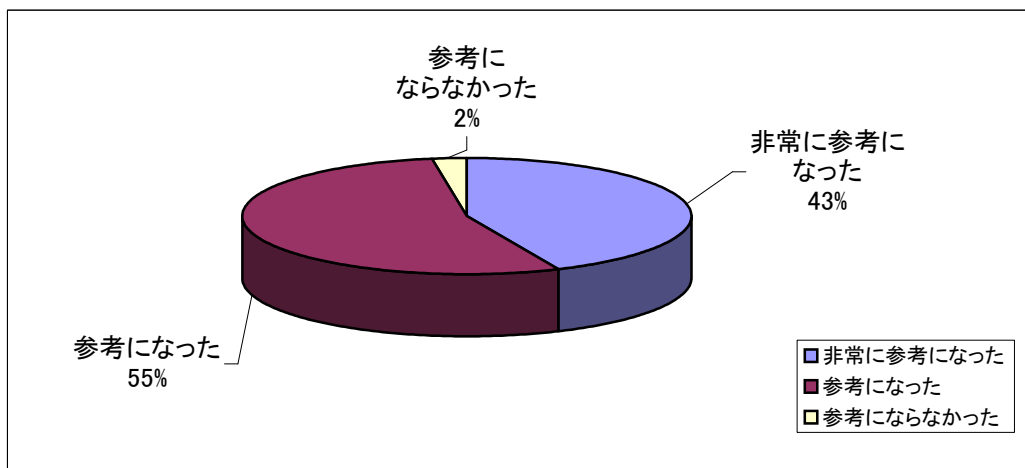
Ⅳ. PEGをもっと普及させていくために、解決されなければならないと思うこと。

（3つだけあげてもらった複数回答）

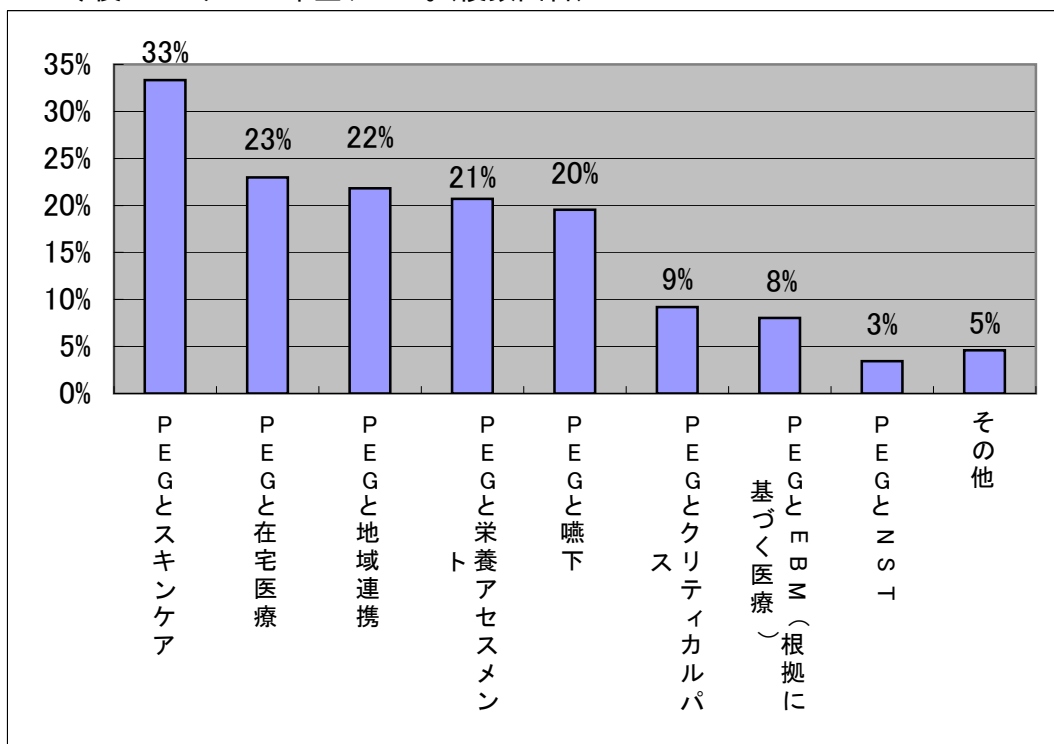


1. 一般の人々や病院関係者に正しい理解を持ってもらうためのPR活動の充実。
2. PEGについての勉強会の充実。（PEGの栄養・嚥下についての知識の向上、NSTや在宅管理についての勉強会など）
3. PEGの手技・管理の標準化。（手技の安全かつ確実な施行、合併症の発生予防、発生後の対処法、術後ケアなどの標準化）
4. 専門医や専門看護者の育成。（造設医の資格化、トラブルに対応できる専門機関の設立、コメディカルの育成など）
5. 造設、管理、看護、介護の全般にわたる院内連携や地域連携の確立。
6. PEGの適応、危険度を示す疾患・状態別ガイドラインの作成。
7. 食べられなくなれば即PEGというのではなく、PEG本来の「役割」をいま一度考え直してみる。

V. 今回のセミナーの評価と、今後のセミナーの希望テーマ



■今後のセミナーの希望テーマ。(複数回答)



その他 半固化化注入について
 PEGとトラブル対応実際例
 ペグチューブロングの抜去予防の工夫
 ペグの感染による皮膚トラブルやケア方法をもう少しくわしく

VI. 自由回答意見

問. PEGの普及やPDNセミナーについて、どのようなことでも結構です。
忌憚のないご意見をお聞かせください。

- ・ 病院は即ペグを造るが、退院後の施設の受け入れが悪い。もっと施設側が受け入れ簡単という認識啓発してほしい。
- ・ 当施設に病院から胃ろう造設後の患者の受け入れ要請がありますが、国の基準によ受け入れる事ができません。沢山の方が施設入所を望まれている中で疑問を感じておます。この様なセミナーをもっと開催し、受け入れなども訴えて頂きたいと思っております(尚、当施設には看護師3名おります)
- ・ 介護職は看護分野の知識にうといので今回の勉強会は大変、役立ちました。
- ・ 以前に、胃ろうは嫌だと言う方がありました。体に穴を開けると言う事に抵抗がある、意見でした。自分としては、鼻から管が入っているのは、苦痛で、胃ろうの方が抵抗がたのではと感じていました。現在、ペグが普及している事がわかりました。QOLの向上と言う事では、大変良い事だと思います。
- ・ このような機会を設けていただき、ありがとうございます。以前からHPで情報を得ていただけだったため、今回のように直に話を聞けることができたことは、とてもためになりました。基本的なことを中心に講義していただきましたが、今後は、実際に起こった問題に対してどのように対処していき、どのような結果が得られたか、といったようなことを聞ける機会がいただけたら嬉しく思います。
- ・ PEGについては、頭ではなんとなく理解し、良いとされるケアをしている状態だと思いき、これからも、どんどんいろんな方法やケアの仕方など分ってくると思うので、このような研究会、また、PEGへの適応についての改めての見直しも必要だと思いました。
- ・ とっても勉強になりました。
- ・ 私の居る部署のドクターは、経鼻栄養をいつまでもやっていて、不満があります。
- ・ エキスパートナースを読んで、今回のセミナーに参加してみようと思いました。とても内容のこいセミナーで現場で生かしていきたいと思えます。